

# ENAGEED活用事例

---

京都市立  
伏見中学校

キャリア教育の方針を  
見据えた学校改革



**ENAGEED**

## 京都市立伏見中学校とは

京都府伏見区にある、公立中学校。1学年約200名の男女共学で構成されており、3年次の進路先も多種多様。

### 取り組みの背景

#### 学校で実施していたキャリア教育が学年でバラバラだった

学校行事としては学校全体でのコンセンサスが取れているものの、**学年ごとにキャリア教育の方針が異なっていた**。基本は学年の先生方に委ねられてしまうため、上記の形式となっていた。しかし、左記の方法であれば学年によってバラつきができ学校全体としての統制が測れないため、これを見直す動きに繋がった。

### 取り組み

#### 1.ENAGEEDをキャリア教育の柱に置く、プログラムを構築（参考資料：1）

総合的な学習の時間の中で、何が必要なかを改めて精査し、カリキュラム表を作成（参考資料1）。いつどの回を実施するのが掲載されており、現場の先生方もこれを見ることで、どこを実施するのが分かる。

#### 2.生徒自身の考えをみんなで尊重できる仕組みを構築

デジタル教材だからこそその良さを活かし、班ごとに他の班へコメントをし合う事を行なっている。**班全員で別の班の生徒全員へコメントをすることで、生徒間同士のバラつきがなくなり、授業がしやすい体制づくりをしている。**

### 成果

ENAGEED教材vol.1は「気づき」→「転化」→「共有」の3つのポイントで構成されており、主に問題発見・解決能力を鍛える教材の作りとなっている。実際に**授業前・授業後アンケートにて集計すると、課題発見・解決能力が上昇している数値結果となった**。また、生徒の回答からも様々なことを考える事ができるようになったという回答が多かった（参考資料：2）。

#### ENAGEED CORE vol.1終了時の生徒の感想

・ **何かに気づかないと何も始まらないし、起こらない。だから何かに気づけるように身の回りにあるものや普通に起こっている出来事が当たり前だと思わずに疑問をもって、人生を歩んでいきたい**と思った。  
・ 日常生活の中で、どんな違和感があるか考えてみて、こういうことを考えるから世界は進化していくんだなと考える事ができました。私一人が問題を見つけて、**私一人で解決することは不可能です。でも、みんなからの共感を求めてみんなで解決しようとしたらできると思います。だからみんなで協力することが大切だ**と思いました。

# 1.ENAGEEDをキャリア教育の柱に置くプログラムを構築

2021-2022総合		1年	2年	3年	備考
4月14日	水	身体測定	特別時間割	特別時間割	1年ジョイブロ週間
4月21日	水	身体測定	特別時間割	特別時間割	
4月28日	水	入学式・奉仕社行会	入学式・奉仕社行会	入学式・奉仕社行会	
5月5日	水	家庭訪問4月27日～5月7日			
5月12日	水	こどもの日			
5月19日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	3年種プロ週間
5月26日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
6月2日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
6月9日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
6月16日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
6月23日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
6月30日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	
7月7日	水	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	アソビヤムス入道トーン	2年種プロ週間
7月14日	水	個別懇談2日目	個別懇談2日目	個別懇談2日目	
8月25日	水	夏季休業 3150 1111 始業日			
9月1日	水	授業	授業	授業	
9月8日	水	授業	授業	授業	
9月15日	水	授業	授業	授業	
9月22日	水	授業	授業	授業	
9月29日	水	授業	授業	授業	体育の部 予行
10月6日	水	授業	授業	授業	
10月13日	水	授業	授業	授業	種プロ週間
10月20日	水	授業	授業	授業	
10月27日	水	授業	授業	授業	
11月3日	水	授業	授業	授業	
11月10日	水	授業	授業	授業	
11月15日	水	授業	授業	授業	
11月17日	水	授業	授業	授業	
11月24日	水	授業	授業	授業	
12月1日	水	授業	授業	授業	
12月8日	水	授業	授業	授業	
12月15日	水	授業	授業	授業	1年車道体験学習週
12月22日	水	授業	授業	授業	
1月12日	水	冬季休業			
1月19日	水	授業	授業	授業	
1月26日	水	授業	授業	授業	1・2年種プロ週間
2月2日	水	授業	授業	授業	
2月9日	水	授業	授業	授業	
2月16日	水	授業	授業	授業	
2月23日	水	授業	授業	授業	
3月2日	水	授業	授業	授業	
3月9日	水	授業	授業	授業	
3月16日	水	授業	授業	授業	

## 学校としてキャリア教育を推進

以前はキャリア教育の方針をを各学年ごとに決定していたため、学年によって取り組みにバラつきができてしまっていた。

そこで体制を見直し、学校全体としての方向性をもとにキャリア教育の方針を決定、統率を図った。

## 新カリキュラム作成

学校として総合的な学習の時間に何が必要なのかを改めて精査し、カリキュラムを作成した。

ENAGEEDのLessonをどの回で実施するのかを計画し、現場の先生方に共有することで、進度を合わせて実施することができた。

## カリキュラム作成のポイント

カリキュラム作成の際には実施するLessonの計画の他に、**学んだ考え方を**用いたパワーポイント発表の時間も盛り込んだ上で計画した。

6月2日	水	ENAGEED vol.1 Lesson2	ENAGEED vol.1 Lesson2	
6月9日	水	ENAGEED vol.1 Lesson3	ENAGEED vol.1 Lesson3	高校調べ
6月16日	水	vol.1 LEAF+パワポ準備 パワーポイントによる発表準備	vol.1 LEAF+パワポ準備 パワーポイントによる発表準備	
6月23日	水	第2回定期テスト		
6月30日	水	生徒総会		
7月7日	水	パワーポイントによる発表準備 パワーポイントによる発表準備	パワーポイントによる発表準備 パワーポイントによる発表準備	2年種プロ週間
7月14日	水	個別懇談2日目		

参考1：年間カリキュラム表  
(青塗りは全てENAGEED教材使用)



## デジタル版ENAGEEDならではの活用

デジタル版ENAGEEDを活用をすることにより、班ごとに他の班へコメントし合いながら授業を実施している。  
班全員で別の班の生徒全員へコメントをすることで、**生徒間の意見共有のバラつきがなくなり、授業がしやすい体制づくりが実現した。**

### 1.回答の入力



自分のPCから自身の考えを入力する

### 2.グループワークを行う



班の生徒同士で自分の考えを共有する

### 3.他の班の人にコメントをする



班全員で別の班の生徒へコメントする

4つの力・8領域	設問	事前スコア	事後スコア
コミュニケーション力	他者と話し合う際、自分の意見を的確に伝えたり、相手の...	3.8	3.83
コミュニケーション力	自分は他者と力を合わせて、社会に価値を生み出せると思...	3.49	3.47
コミュニケーション力	みんなで何かに取り組む時に、リーダーシップを取って行...	3.12	3.3
課題発見・課題解決	身の回りの状況や社会に対して「違和感」を感じたり「も...	3.4	3.52
課題発見・課題解決	身の回りに問題が起きた時に、自分で考えてアイデアを出...	3.31	3.42
計画実行力	何らかの変化を生むために、解決策から逆算して考えるイ...	2.95	3.05
計画実行力	計画した物事に対して、初めに行うべき行動を意識するこ...	3.42	3.46
計画実行力	何かに取り組むときに、全体像を捉えて物事を進められま...	3.27	3.4
自己理解	自分の強を使って物事を考えることが好きだと感じますか...	3.48	3.57
自己理解	自分のこれからの未来にワクワクしていますか？	3.82	3.92
自己理解	辛いことや大変なことも含めて、これからたくさんのこと...	4.12	4.03
社会・職業理解	世の中の様々な仕事がどのように役に立っているのか、目...	3.32	3.39
社会・職業理解	自分で工夫し、世の中をより良くするアイデアを出せると...	3.19	3.31

参考2：実際の生徒の声(アンケート結果より)

## 事前事後アンケートの結果

事前・事後アンケートにおいて、全体としては3.50→3.58と約0.8ポイント事前・事後で変化が見られた。特に「**課題発見・課題解決**」「**計画実行力**」「**社会・職業理解**」においては**測定設問すべてにおいてポイントの上昇傾向**が見られ、vol.1で身に付けたい力をデジタル版を通して身に付けることができた。

生徒からは、「身の回りにあるものが当たり前だと思わずに**疑問をもって人生を歩んでいきたい**と思った。」「私一人が問題を見つけて、私一人で解決することは不可能です。でも、みんなからの共感を求めて**みんなで解決しようとしたらできる**と思います。」と前向きな意見が見られた。